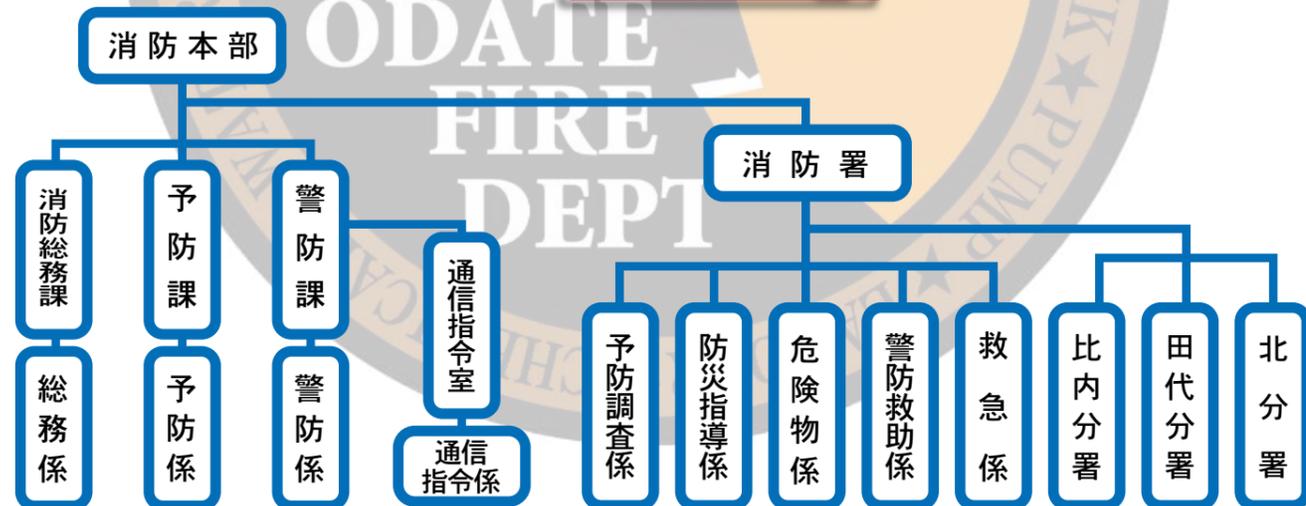


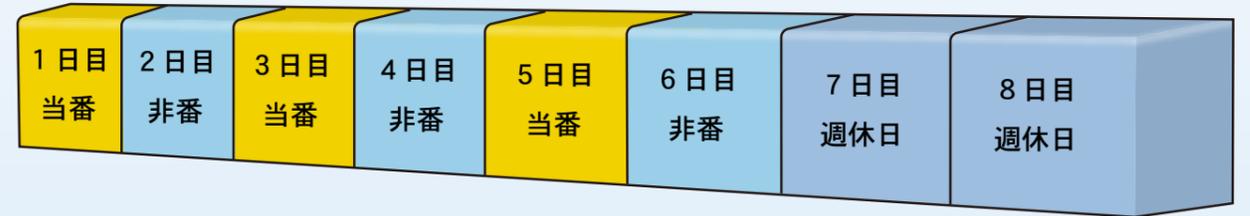


大館市 人口 70,902 人
(R2.4.1 現在) 面積 約 913.22 km²

大館市消防本部組織図 (R2.4.1 現在)



勤務体制(消防署) ※消防本部は、勤務体制が異なります。



- ◆当番日/朝8時30分～翌朝8時30分までの24時間勤務(休憩時間含む)
- ◆非番日/当番日明け ※非番日は勤務日としてカウントされます。
立入検査や救命講習、各種訓練などがあれば出勤となります。
- ◆週休日/4週間ごとの期間につき、8日の週休日を割り振ります。

勤務日のスケジュール(隔日勤務)

8:30 大交替 → 8:30～車両点検 → 10:00～訓練等 → 13:00～各係業務 → 18:00～夕食



～22:00 各係業務体力錬成 → 22:00～6:00 交代で仮眠 → 8:00～8:15 各係引継



福利厚生

各種教育・研修制度

本人の適性や能力に応じ、秋田県消防学校で救急、救助、予防、警防等の専門課程を研修します。また、消防大学校(東京都)、救急救命士養成所に、毎年数名入校し、高度な教育を受けています。

休暇



有給休暇(年間20日)と種々の特別休暇があります。夏季休暇(4日)、介護休暇、慶弔休暇、結婚休暇、育児休暇、家族の看護休暇等

秋田県消防学校		総務省消防庁消防大学校	
初任教育	113日	幹部科	32日
警防科	10日	警防科	34日
危険物科	5日	予防科	34日
予防査察科		火災調査科	34日
火災調査科	10日	救急科	21日
救急科	36日	救助科	34日
救助科	20日	救急救命研修所	
特殊災害科	7日	救急救命士養成(東京)	126日
幹部科	7日	指導救命士養成(九州)	30日
特別教育	数日		

この街を守るため…

ありがたい言葉が喜びになる

警防業務



消防防災ヘリコプター

消防防災ヘリコプターは、県の防災組織で、秋田空港内に基地を設置し、救助隊員は、大館市消防本部からも派遣されています。



火災

消せない炎はない！
市民を守る消火のスペシャリスト

119番通報を受け火災現場に急行し、消火はもちろんのこと、逃げ遅れ者の検索、救出など多岐にわたる活動に迅速かつ的確に対応します。火に包まれる状況の中で隊員を支える資機材、ヘルメット、防火服、空気呼吸器など総重量20キロ近くにもなるため、十分な活動が行えるよう、普段から体力向上訓練を行っています。



救助

後悔したくない！
災害から人命を救助する
エキスパート

火災、交通事故、自然災害などあらゆる災害から、人命を守るために、日々様々な訓練を行っています。また、河川の事故、豪雨などの水害に対応するため、泳力、潜水技術を磨く水難救助訓練も、海、河川で行います。災害時は、迅速で的確な救助を目指し、特殊な救助資機材を活用し活動しています。



救急

救える命を確実に救う

病気や怪我で苦しんでいる人を、迅速で的確な救急処置を施しつつ、救急車で適切な医療機関へ搬送します。

救急車には、救急救命士の資格を持つ救急隊員が乗車し、医師の指示のもと、高度な救命処置を行います。また、救急救命講習を定期的に行い、応急手当の普及活動にも取り組んでいます。

通信指令

冷静に現場をイメージ
適切な指示を迅速に出す

119番通報および緊急通報を受信し、通報内容から災害種別を判断して、活動隊を編成し、出動指令を行います。

出動隊に対しては、消防・救急デジタル無線等を活用し、情報提供や支援業務を行い事案管制します。また、市・消防団・ドクターヘリ・防災ヘリ・警察・病院・自衛隊、関係機関との連携を担います。



市内で発生している災害
を音声で案内します

消防テレホンサービス (0186)42-0119

共に戦う...

わたしたちの戦友!

車両紹介 車両運用端末装置を搭載し現場活動を支援しています

PR VEHICLE 広報車

消防署からの広報、災害時の避難喚起の活動、人員輸送などを行う。また、建物や危険物施設の立入検査等で行向する。

RESCUE BOAT

救命ボート

水難救助で要救助者を救助する救命ボート。水中活動のため、潜水隊を乗せて出動もする。

TANK

タンク車



消火活動の主力となる車両。2,000ℓの水を積載しているため、火災現場の最前線で迅速な放水活動を行うことができる。

PUMP

ポンプ車



消火栓、防火水槽、池などの水をくみ上げ、消火活動を行う。1分間に2,000ℓの放水ができる。

RESCUE

救助工作車



火災・交通事故など、様々な災害現場で救助活動を行う。クレーン・照明器具などを搭載、また多様な救助資機材を積載しているため、速やかに人命救助ができる。

LADDER

はしご車



主に高層建築物の火災など、建物内に取り残された人を救出し、また、高所から放水活動などを行う車両。地上35メートルまで梯子を伸ばし、救助・放水を行う。

WATER TANKER

水槽車



10,000ℓの水を積載し、火災現場の近くに水源がない場合に活躍する車両。大規模な災害では給水車としても活躍する。

CHEMICAL

化学車



1,500ℓの水と500ℓの消火薬剤を積載し、危険物火災で活躍する。水と消火薬剤を混ぜ水を泡状にして消火する。

HEAVY MACHINE

重機



秋田県内に1台配備された緊急援助隊の車両。アタッチメントを変え、瓦礫等の掘削・把持・切断・除去を行い、迅速に救助する。

AMBULANCE

救急車



ケガや病気の人を搬送する救急車。救急救命士が乗車し適切な処置を行い、迅速に病院へと向かう。市内は平均7～8分まで到着する。



先輩たちからのメッセージ



大黒消防士

私は大学在学時に消火の研究に興味を持ったことで、消防士を志しました。防災指導係では建物が建つ前に書類審査をし、消防設備が正常に作動するか検査を行っています。また、定期的に各事業所へ出向き法令に基づき管理されているか確認するため立入検査も行っています。消防士は24時間勤務のため体力と気力が必要です。同じ現場はないので日々の訓練も欠かせません。この職場には結婚式の司会を引き受けてくれる面白い先輩もいます。私は仕事をするうえで協調性と元気を大事にしています。

予防業務

立入検査

建物に立ち入り、建物の構造や防火・防災設備と防火管理状況を検査します。安全を確保するために、「危険」と判断されれば改善の「指導」を行います。消防法令違反がある場合には建物の関係者に対し火災予防のため、法的措置や行政上の措置を行います。



成田消防士

「強くなければ生きてはいけない。優しくなければ生きていく資格がない。」これはわたしが消防士として働く上でモットーとしている言葉で、海外小説の主人公のセリフを引用したものです。災害に立ち向かう強さと市民を守る優しさ、どちらか片方だけでは消防士として働いていくことはできません。この言葉を胸に普段の火災・救急対応、防火対象物の立入検査等の業務にあたっています。



岩谷消防士

「元気だしていこう！」職場の雰囲気はとにかく明るい。だから訓練やパソコン等のデスクワーク、火災等の各種災害に前向きに向き合っていくことができる。失敗してもフォローしてくれる仲間がいるため、どんな事にもチャレンジできる。私は大館消防が大好きだ。みなさん、大館と一緒に守っていこう。



千葉消防士

みなさん、なぜ火災が起こるのか考えたことはありますか？ 予防調査係ではその原因を探るため、調査する仕事をしています。その他にも火災が起こらないよう、火災が発生したらどのような行動をとればよいのかを学校や会社等へ赴き、避難訓練を通じて教えたりもしています。私たち消防士は24時間一緒に働き、共に助け合いながら仕事をしているため、家族のような存在になります。みなさんも一緒に消防署で働いてみませんか？



危険物

消防法で定める危険物の貯蔵や取り扱い許可など、定期的に危険物を扱う施設の立入検査を行ない、火災や流出事故など事故防止の啓発を行っています。



火災調査

火災の原因を突き止め、類似火災を減らすため、火災調査を行っています。

地震や火災の人的被害を少なくするため学校や事業所で行う避難訓練や消火訓練の指導を行っています。その他、消防業務を市民に周知するため見学対応も行っています。



消防訓練

制服紹介 消防は、市民の生命・身体・財産を災害から守る誇れる仕事です



制服(冬)



制服(夏)



防火服



救急服



救助服



活動服

同好会・サークル



野球部



ゴルフ部



鉄人会

大館市消防署には、野球部、ゴルフ部、駅伝部のほか、秋田100キロチャレンジマラソンに挑戦している鉄人会があります。



駅伝部



女性消防士体験会とは…

消防の制服を着て、消火放水体験、救命講習、救助訓練、通信室見学、若手職員の講話などが体験できます。
※日時については、相談して決めます。

問い合わせ先 消防総務課
TEL 0186-43-4152



菅原消防士

消防は男性の仕事だと思っていましたが、火災や救急隊で出動すると私にもできることがあり、消防への興味も使命感も一層強くなっています。男性に負けないよう、機関員や救助など、いろいろなことに挑戦したいです。

女性消防士の思い

私は、青森県出身ですが女性消防士体験会に来て、ここで働くことを決めました。採用後は、秋田県消防学校で62人の仲間と学び、男女同じ訓練を行いました。将来は、救急救命士を目指せるよう頑張りたいです。



木立消防士

わたしと一緒に
大館市民を
災害から
守りましょう



大館市消防署イメージキャラクター
八子コちゃん

CHECK!

※女性消防士募集のPR動画を作成しました。YouTube検索バーに **大館消防 職員採用** と入力してご覧ください。

採用されると… 秋田県消防学校に入校します！

採用が決定すると秋田県消防学校に6ヶ月間入校し、消防士に必要な基礎知識や基礎体力をつけるための訓練を行います。学校生活では、意識の高い仲間とともに訓練に励むため、知識や技術が高まるだけでなく、かけがえのない仲間ができます。



※大館市消防職員採用試験(男性・女性)については、例年7月下旬から、大館市と大館市消防本部のホームページ、「広報おおだて」でお知らせしています。ご確認ください。

消防士 Q & A

Q1 どうすれば、消防士になれますか？

A 消防士は、公務員です。公務員試験の勉強に励んでください。



Q2 体力に自信がありませんが、大丈夫でしょうか？

A ある程度の体力を必要とするため、2次試験において体力検査を行います。採用後は、半年間消防学校に入校し、ここで消防士に必要な体力を身につけていくので、特に心配はいりません。



Q3 受験には、何か資格が必要ですか？

A 消防車両は重量があるため、準中型の運転免許が必要です。採用時に取得していない場合は、採用年度の12月までに取得してもらいます。



Q4 女性も活躍できる仕事ですか？

A もちろんです。消防は個々の力ではなく、チームで動くので、性別は関係ありません。また、女性ならではの優しさや細やかな対応が、市民から求められています。

